



越谷南ロータリークラブ

会報

第2145回
2018.4.19

赤松会長テーマ：ひかり射し込む 会運営 みんなと共に

【点鐘】

【ロータリーソング斉唱】

【会長あいさつ】

赤松会長



皆さん今日には、前回の例会において、私事のつまらない卓話をお聞きくださり感謝申し上げます。

さて、昨今の政治の不祥事報道にはウンザリですが、森友、加計、自衛隊、財務省のトップ2名の辞任（更迭）があり、特に財務トップのセクハラには言葉がありません。このような人は、何が常識で非常識かの基本的教育を受けてないからと考えます。

特に男性会員の皆様には飲食店におけるセクハラが無きようお願いするものであり私と石川年度もまもなく幕を下しますが何事もなく円満に終えたいものです。

来週は親睦ゴルフ、夜間例会がございますので宜しくお願いします。

【幹事報告】

石川幹事

ごみ0運動が5月27日（日）にあります。例年通り蒲生駅付近とレイクタウン駅付近です。皆様ご協力頂きますようよろしくお願い致します。



【委員会報告】

① 次年度会場・SAA・戦略委員会の合同委員会のお知らせ
4/19 18:30より奏屋にて開催 長澤委員長

② 本日、例会終了後、委員会を開催します。
深井社会奉仕委員長。清田親睦委員長。

【次年度地区研修・協議会報告】



管理運営部門 長澤幸義会員

【1】中川ガバナーエレクトの次年度方針

「すべてはクラブ活性化のために」

例会の重要性

いかに会員が例会に出席し、楽しんでもらえるか。楽しいということは、単に「笑う」ことではなく、「学べる」「勉強になる」「役に立つ」「ためになる」ということ。

せっかく仕事の都合を付けて出席したが、「来なくても良かったな」と思われれば、例会の価値が薄れる。会員の期待を裏切らないことが大切です。

クラブの多様性、柔軟性が認められている委員会構成を変えていく必要がある

【2】伊藤部門委員長

3つの重点項目

「クラブ研修リーダー任命について」

「IT推進委員の選任について」

「クラブ戦略計画委員会について」

【3】クラブ活性化委員会

中川ガバナーエレクトの方針(地区目標) 5つのうち1番目・2番目

1. 100%マイロータリーに登録する。

簡単です登録する気はあってもできない方がいるからです。

「IT推進委員会」を設置しマイロータリー登録ヘルパーする

2. ロータリー賞 (RI 会長賞) にチャレンジする

ここ2年間0

クラブ研修リーダーの任命を各クラブにお願いする。

研修リーダーがいないクラブは作る

研修リーダーがいるクラブは、具体的に動く事が大切

卓話者バンクについて

2770 地区

外部者4名 ロータリーアン25名

【4】RLI 運営委員会

RLI パートⅠ 9月7日(金)

RLI パートⅡ 11月30日(金)

RLI パートⅢ 3月8日(金)

RLI 卒後研修 5月17日(金)

RLI の使命

研修を通じてロータリーアンを強化する

何もわからない3年未満の人が受けてもわからないよ

確かにその意見もわかります

3年未満の人が受けてどうなのか?

分からない事がわかる(学ぶきっかけができる)

【5】学友管理委員会

学友管理委員会の任務

“学友は宝だ。”

学友のデータを収集・整理して

厳格に管理し、有効に運用することが学友管理委員会の任務である。

就職に伴い引越や国に帰ってしまうとわからなくなってしまう

フェイスブックやラインなどのSNSにより追跡しやすい
個人の了承のもと、各クラブ登録用紙に記入をし提出
最後に

かますの話(PETS)

越谷南RCに置き換えてみましょう

今日話した内容の中でマイロータリーの登録の話

今日話したテーマは初めて聞いた内容でなく毎年言っている内容ですよね

しかしまだ100%ではございません

お願いするだけでなく、一緒にお手伝い致しますので、

マイロータリーに登録をあきらめムードただよう越谷南RCのなかで、一匹のカマスになり

そして、越谷南RC全員で餌を食べて、2770地区一番元気なクラブに所属したいと感じました

この地区協議会に参加させて頂きありがとうございます



増強退会 田中由佳委員(中村委員代読)

地区の会員増強委員が、各クラブでどのように増強を行っているかを発表した。

その他、目標と行事予定。

目標

- ・女性会員の増強
- ・40歳未満の会員の増強
- ・会員の維持(やめさせない!)

予定

- ・新会員のつどいを2回行う
1000日会員のつどいとし、(入会して1000日という意味)
入会后、3年未満の会員に参加して頂く
第1回を9月22日(土)大宮パレスホテルにて予定
第2回 4月を予定
- ・女子会の開催
昨年好評だったため、中川年度も行う
12月を予定
- ・その他
新入会員全員に、中川ガバナーよりネームタグを贈呈
(ゴルフバックにつけるようなタグでロータリーマーク入り)
紹介者には会員増強委員会より気持ちの品を贈呈



社会奉仕 小池委員長

社会奉仕は地域社会奉仕委員会とブライダル委員会で構成されており、

最もクラブの奉仕活動と密接な関係にあるのが地域社会奉仕委員会である

R 財団地区補助金活用事業の促進

一般枠・大口枠共に、会員皆様が積極的に参画できる奉仕プロジェクトを立ち上げる

永年に亘って実績を重ねてきた社会奉仕も、スクラップアンドビルドも必要

決して付け焼刃にならないよう見直しをしてみる。

始めた時には地域に必要な事で周囲が手を差し伸べていなかったかもしれない

しかし今では社会情勢が変わり、あまり必要では無くなった、または相手が必要としていない奉仕活動もあるかも？

逆に、もっと大々的に続ける必要があるのに、ロータリーだけでは成し遂げる事が出来ない大きな事業になる場合には、他の団体やクラブと共同で奉仕する事も考えてみましょう。共同して仕事すると、相手団体の方々にロータリーの事をよく理解して頂けきっかけになる。

地域防災対策事業の促進

クラブの所在地域に災害が発生した際の、現状把握と地域防災に対する準備強化の推奨

例) 義捐金募金活動をスムーズに取り組めるようにインターアクト・サポートしているスポーツチームと街頭募金活動

公益財団法人埼玉県腎・アイバンク協会への人道支援事業の啓蒙を通じて、登録を推進する。

献眼登録・賛助会員登録ともに、ガバナー公式訪問での贈呈式を推奨する。

PET ボトルキャップ回収事業の促進

焼却時のCO2削減と、リサイクル材としての売却益をポリオ撲滅寄付資金とすることを目的としており、継続して事業を推進する。

ロータリーショウケースの活用

IT化

オンラインを通じて世界中からアイデアを入手し有効に活用するだけでなく自クラブの事業アイデアも提供することを推奨



青少年奉仕 仁多見委員長

【1】田中徳兵衛 PDG のスピーチで「青少年奉仕部門は未来のリーダーを創る部門である。地区各 RC、ロータリアンが協力し次世代のリーダーを育てていかななくてはならない」とおっしゃっていた

【2】井上部門委員長「次年度の地区目標にローターアクトの倍増があるので、各 RC には多大なご協力とご理解をいただきたい。」

【3】青少年育成・インターアクト委員会
韓国 IR3750 地区派遣交流を次年度計画
訪日 2019年2月16日～21日予定
訪韓 同年3月23日～28日予定

【4】ローターアクト委員会
ローターアクトの倍増を目標
2019年2月11日年次大会を大宮パレスホテルで開催
インターアクトの卒業生などでローターアクトクラブを新設していただきたい

【5】RYLA 委員会
2019年2～4月研修セミナーを3回程度おこなう
他地区との宿泊研修は4月 IR2730 地区宮崎県鹿児島市屋久島文化環境センターにて開催
本年8月～12月参加者募集
年齢制限に30歳までとあるが RYLA に関してはある程度のゆとりを持って対応。
ただし下限は14歳では無く、高校生以上とします。

【6】青少年交換委員会
本年度派遣学生22名、来日学生20名。派遣、受入国14ヶ国
次年度派遣予定候補生18名、国13ヶ国。来日学生は4月後半には決定します
2019-20年度派遣学生の募集も本年、次年度と同じよう20名程度の合格者を予定しています
青少年派遣プログラムはロータリアンの子弟が唯一参加できる国際プログラムです。
このプログラムを使って各クラブの事業の活性化に役立てていただきたい 会員のご子息、お孫さんの応募を推奨し、応募があった時は優先して候補生になっていただきます



米山記念奨学 岡田委員長

【基調スピーチ担当諮問委員三國明パストガバナー】

米山記念奨学部会は財団法人になって50周年を迎えました。学友は今や2000人に達する勢いで日本各地に有り日本国外の学友は9つ有ります。

【アドバイザー米山記念奨学会理事大塚信郎パストガバナー】

現状について

- ・これまでに支援してきた奨学生は累計で19,808人(2017/7) その出身国は世界125の国と地域に及んでおります。
- ・2017年度の小学生は793人(当地区34人)で事業費は13億でありまして、2016-17年度の寄付金収入は13億7738万円と(前年度15億7738万)と2億の減少
- ・次年度2018年採用枠は820人(当地区36人)の5月の入学式を待つのみとなっております。



財団部門 水町委員長

まずはロータリー財団の使命について。

ロータリー財団の使命は、

1. ロータリアンが人々の健康状態を改善し、
2. 教育への支援を高め、
3. 貧困を救済することを通じて、
4. 世界理解、親善、平和を達成できるようにすることである。

これらの使命を実現するために資金が必要となっております。各クラブにおいては、会員一人について年次寄付200ドルとポリオプラス寄付50ドルの、合計250ドルの寄付をお願いしているのみで、いったい何のための寄付なのか今ひとつわからない所があると思います。

ロータリー財団の資金を各ロータリークラブが使うことのできるものとして、主に

- ①地区補助金、
- ②グローバル補助金、
- ③VTT、
- ④財団奨学生の派遣、などがあります。

①の地区補助金については最近では当クラブでも植樹などの事業を行っています。地区から1400ドルの補助が出て行う事業です。

②のグローバル補助金は、当クラブでは今のところ実施していません。30000ドル以上の事業に対して交付される、原則として外国のロータリークラブと共同で行う事業です。

③VTTは、職業研修チームの派遣または受け入れを行う事業で、地区補助金やグローバル補助金を利用することができます。専門職業人の研修のためのプログラムです。

④の財団奨学生の派遣は、言葉のとおり、奨学金を交付する事業です。但し、ロータリアンの子弟はこれを利用することはできません。

また、今年度は地区補助金の「大口枠」という、10000ドルを利用することのできる交付金を設けています。当クラブでも申請していますが、グローバル補助金への足掛かりとして利用する事もできるものとなっております。



幹事部会 中村幹事

幹事は会長の補佐や女房役と言われることもありますが、執務面における責任者という自覚を持つべきというお話を頂きました。

2770地区には大小さまざまなクラブがありますが、事務局さんがいない小さなクラブでは幹事がその役を担っているそうです。

幹事と事務局は作業の分担はしても、全ての責任は幹事が負うべきで、私もその姿勢で取り組みたいと思います。



会長部会 荒井会長

4月13日(金)、大宮ソニックシティで開催された地区研修・協議会に参加しました。

最初に大貫ガバナーの基調スピーチがありました。「生き活きとした奉仕活動を行うことで会員のモチベーションが上がり、結束し、活動を終えた後、自らのクラブへの誇りが持てるようになるのではないのでしょうか。そしてそれを知った地域の方々が賛同し、入会するに至れば更に素晴らしいことかと思えます。まずは会員の皆様達が活動に全員で参加する中で楽しさを知ることが大切ではないのでしょうか。」

会員皆で楽しんで活動する → 地域においてロータリーのイメージが高まる → ロータリーに興味を持った方々が入会する → 会員皆で楽しんで活動する と言った好循環が生まれるのだと思います。

リーダーシップについて

これからは、上から目線のリーダーシップでなく下から支えるリーダーシップが求められると話されました。

これは目標に向かって邁進する仲間を支援するリーダーシップのことです。

後方からメンバーを支えて背中を後押しし、会員の意欲と才能を最大限に引き出すことが大切だということです。

中川ガバナーエレクトのからは地区運営・活動方針についてお話があると思いましたが、そうではなく、地区内のグループ毎にガバナー補佐の進行のもと、74クラブ全ての会長による決意表明の場となりました。1クラブ当たりの持ち時間は30秒でした。私はクラブのテーマ<クラブの主役は、会員一人一人です>について話しました。

最後に、中川ガバナーエレクトが一番強調していた事は「親睦・奉仕活動ともに、とにかく会長自ら楽しんでください」ということでした。

結果として、「多少、失敗してもクラブは潰れませんから」というお話を聞いて、次年度を迎えるにあたり、楽しみが広がりました。

【スマイル報告】

お陰様で		
スマイル	24件	30,000円
累計		1,483,352円
		ありがとうございます。

【出席報告】

例会日	平成30年 4月 19日		
会員数	51名	出席	27名
出席免除者	6名	欠席	名
出席率	52%	前々回MU	3名
MU修正率	64%	会報担当：遠山	

————— クラブプロフィール —————

【姉妹クラブ】 国際ロータリー第3460地区
台中南区扶輪社(中華民國台中市)

【友好クラブ】 国際ロータリー第2520地区
宮古東ロータリークラブ

【例会日】 毎週木曜日 (PM0:30~1:30)

【例会場・事務局】 〒343-0842
越谷市蒲生旭町 10-14 中野ビル2階
TEL 048-987-5761
FAX 048-987-5762
E-mail info@koshigayasouth-rc.jp